



No.89 2020.11.13

明石市コミュニティ・スクールだより
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

コミコミスクスク

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

“Meet de 対話Part3” & “Meet de Cafe”を開催します

“Meet de 対話 Part2”の中で、こうした対話の場を継続してもらえたらというありがたいお言葉をいただき、“Meet de 対話 Part3”だけでなく“Meet de Café Akashi(オンライン対話交流広場あかし)”というまったくの自主対話の場を計画してみました。

“Meet de 対話 Part3”では10月31日に開催された“播磨から仕掛ける「未来の教室」～未来の教室 in 播磨～”をベースに、Society 5.0の時代に向け、今後必要となる資質・能力の育成について対話を深めたいと考えています。今回は文部科学省的視点ではなく、「未来の教室」プロジェクトをすすめる経済産業省の視点から考えてみることによって、違った角度から今後の教育のすすむ方向性が見えてくるのではと考えました。これからの時代に向け学校・保護者・地域の皆さまの三者が対話を深める中で、同じゴールをめざして新たな時代の学びへの一步を踏み出せたらと考えています。

“Meet de Café Akashi(オンライン対話交流広場あかし)”はより自主的対話の場として各自リラックスできる環境でざっくばらんな対話ができたらと考えています。初回となる今回はSociety 5.0の時代に向けてコロナが社会の変化を加速させる中、Society 5.0の時代の学びを想像しながら、この1年の学校を振り返りながら今後の学びのあり方をざっくばらんに対話できたらと考えています。立場に関係なくたくさんの方に参加いただけたらと願っています。

“Meet de 対話 Part3”

- ①日 時 12月8日(火)・12月15日(火)・2年12月22日(火)
各回15時30分から16時30分
希望の日をお選びください。(各回定員15名程度)
対話を深めるために3回連続での参加も大歓迎です。
- ②参加対象 明石市立学校園教職員 市民の皆さま
- ③実施方法 Meetによるオンライン対話。
- ④申込方法 お名前・連絡先メールアドレス・参加希望日をご記入の上、北本まで
締め切り11月30日(月)

“Meet de Café Akashi(オンライン対話交流広場あかし)”

- ①日 時 令和2年12月25日(金) 19:30~20:30
- ②実施方法 Meetによるオンライン対話
- ③参加対象 明石市立学校園教職員 市民の皆さま
- ④申込方法 お名前・連絡先メールアドレスをご記入の上、北本まで
締め切り12月11日(金)

a_kitamoto@city.akashi.lg.jp FAX:078-918-5111

Meet de 対話Part3

「播磨から仕掛ける「未来の教室」
～「未来の教室」キャラバンin播磨～」に学ぶ その1

YouTubeURL: https://www.youtube.com/watch?v=bTDZz_aIuEU

時代が変わる 社会が変わる その中で学校は？

The thumbnail shows a video titled "播磨から仕掛ける「未来の教室」 2020 sat 10.31 13:00-17:00 オンライン開催". The content includes three main topics: 1. Economic and Industrial Ministry's 'Future Classroom' project, 2. Possibilities of ICT for children's challenges, and 3. Opportunities for challenges in society. Guest speakers include representatives from the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology and the Ministry of Economy, Trade and Industry. A large orange speech bubble overlay contains the text: "教育が変わるの？ 何がかわるの？ なぜ経産省が？ 「Meet」で対話してみませんか".

1. 内容

- 播磨から仕掛ける「未来の教室」～「未来の教室」キャラバンin播磨～の第1部をベースに、今後の教育の方向性について対話をおこないます。

2. 対象 明石市立学校園教職員 市民の皆さん

3. 日時

- ①令和2年12月8日（火）②令和2年12月15日（火）③令和2年12月22日（火）
各回15時30分～16時30分

※①②③よりご都合のいい日をお選びください。（各回定員15名程度）
（3回連続での参加も受け付けさせていただきます。）

4. 実施方法

- タブレットを使用してのMeetによるオンライン対話。
※Meetマニュアルが必要な場合はご連絡ください。

5. 申込方法

- 裏面の申込用紙か、お名前、連絡先メールアドレス、参加希望日をご記入の上メール・Fax・連絡便にてお申込みください。〆切11月30日（月）

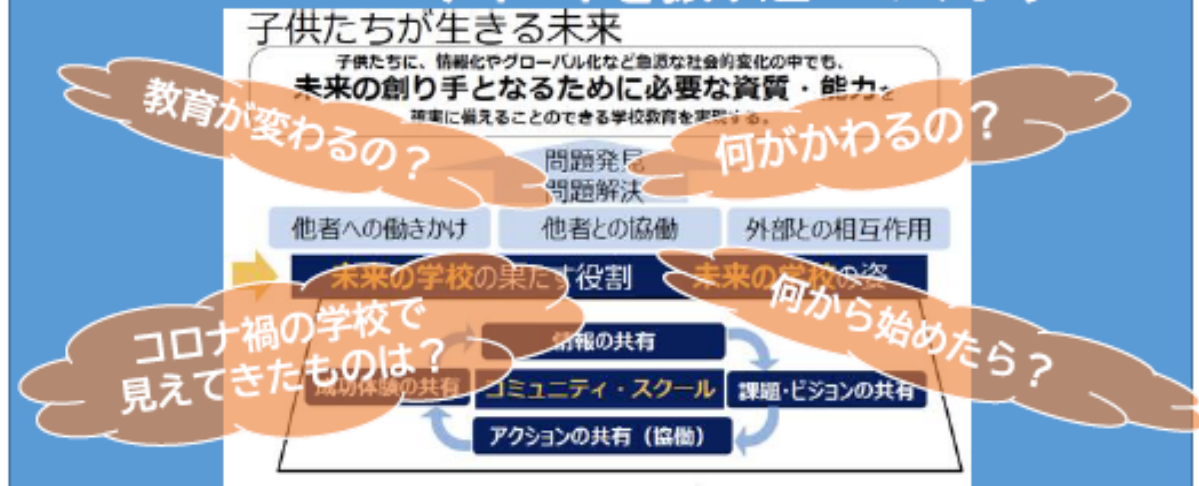
6. 問い合わせ等

明石市教育委員会 学校教育課 担当 本所・北本
078-918-5055 内線：3417 mail: a_kitamoto@city.akashi.lg.jp

Meet de Café Akashi

社会が変わる 学びが変わる その中で学校は
オンライン対話交流広場あかし

Society5.0に向けて
今年1年を振り返ってみよう！



ざっくばらんな対話を始めてみるのはいかがですか

1. 内容

- Society5.0の時代に向けてコロナが社会の変化を加速させている中、この1年の学校を振り返りながらSociety5.0の時代の学びを想像し、今後の学びのあり方を考える。

2. 対象 明石市立学校園教職員 市民の皆さん

3. 日時

- ①令和2年12月25日（金）19時30分～20時30分

4. 実施方法

- Meetによるオンライン対話。

※自主的な対話として、リラックスできる環境をご用意いただければと考えています。

5. 申込方法

- 裏面の申込用紙か、お名前、連絡先メールアドレス、ご記入の上メール・Fax・連絡便にてお申込みください。〆切12月11日（金）

6. 問い合わせ等

明石市教育委員会 学校教育課 担当 本所・北本

078-918-5055 内線：3417 mail：a_kitamoto@city.akashi.lg.jp

※案内チラシは後日、学校・コミュニティセンターに送付させていただきます。



松が丘小コミュニティ・スクールでは9月に実施された松が丘サミットを受けての松が丘プロジェクトが10月から始まっています。その様子は後日報告させていただきます。

そんな中で「コミコミスクス No.80」で紹介させていただいた自治会新聞がきっかけになり、「〇〇町子ども新聞」が出来

上がりました。6年生の子どもたちが修学旅行の様子等の紹介を子どもたちがそれぞれ作ったものです。子どもたちが学校で学んだことを実際に活かしてみる場を地域の方が用意してくれるなんてありがたいと思うと同時に、すごく可能性のある活動ではと思います。

こうした新聞づくりは学校の授業でよくおこなわれます。もしこうした地域での新聞づくりが地域の中で子どもたちの手で継続的に行われるようになっていったら……。そして新聞を作るということをとおして新たな疑問を持ち子どもたちの新たな探究が生まれてきたら……。そして、こうした活動を経験した子どもたちが中学生、高校生、大学生、社会人になって、小学生の学びをサポートできる流れが生まれていったら……。子どもたちが自分たちで考えたことをチャレンジできる場が広がっていったら……。

そんな妄想が広がってしまいますが、新学習指導要領の実現に向けてのカリキュラムデザインにはそんな視点が必要なのではと思います。経産省の「未来の教室」が目指す姿

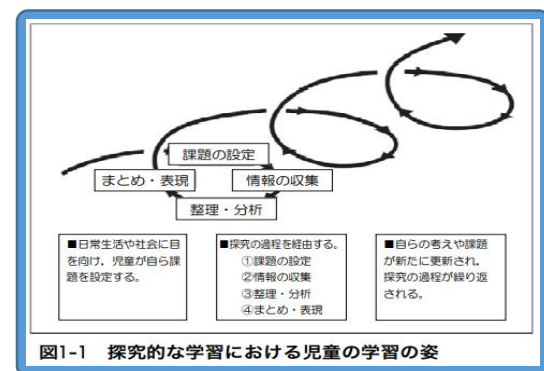
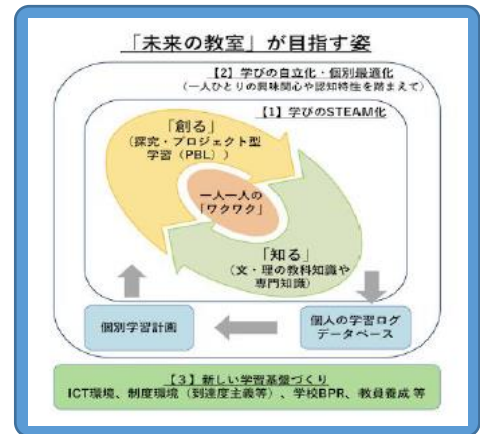


図1-1 探究的な学習における児童の学習の姿

「知る」と「創る」の循環が描かれています。総合的な学習の時間が入った当時も田村学先生が“探究のスパイラル”として探求的な学習における児童の姿としてのイメージ図を描かれていました。Society 5.0に向けての学びを「総合的な学習の時間」が目指していたのだということを改めて感じます。それだけに今、Society 5.0に向けての学びが実現するかどうかの瀬戸際にきているのかなとも思ったりします。しかし、学校から飛び出した形でこうした

可能性のある活動の種がいろいろなところで蒔かれていったら、新学習指導要領の目指す学びが実現してくのかなと思います。

学校のためではなく、子どもたちのためであり、地域のためとして、地域の方が“地域でも”と子どもたちの学びをつなげていただいただけなのが、コミュニティ・スクールの持つ力なんだと思います。

(文責:北本)